

## ペタウケ地方の植物写真ガイドの作製

三浦励一<sup>1</sup>, 倉光源<sup>1</sup>, 竹中祥太郎<sup>1</sup>, Elias Tembo<sup>2</sup>

<sup>1</sup>京都大学農学研究科

<sup>2</sup>Zambia Agriculture Research Institute, Chilanga, Zambia

### 要旨

真常仁志氏を中心として運営されているザンビア東部州の野外試験地では、トウモロコシの連年作付けや休閑のさまざまな組み合わせが土壌と植生に及ぼす影響について継続調査を行なっている。現場での植生調査においてはしばしば植物同定上の困難にぶつかることになった。既存のフロラや図鑑類の解説は同定にあたって花や果実が手元にあることを前提としているのに対し、人為的攪乱を受ける調査地に現れる幼樹や草本の実生は、多くの場合それらを欠いていることなどが理由である。そこで、現地における調査の便宜をはかるため、筆者らは出現頻度の高い80種をとりあげた簡易なフィールドガイドを作製し、利用している。本報告書中ではその一部を英訳して示す。最終的には100種程度を目標に、生態写真に英文テキストを付した同定ガイドを作製し、プロジェクトのウェブサイト内で公開することを予定している。

本報告書では、調査地内においてもっとも出現頻度の高い、以下の25種をとりあげた。

#### マメ科木本

*Brachystegia manga*  
*Brachystegia allenii*  
*Brachystegia stipulata*  
*Julbernardia globiflora*  
*Dalbergiella nyasae*  
*Burkea africana*  
*Dichrostachys cinerea*

#### マメ科以外の木本

*Diplorhynchus condylocarpon*  
*Bridelia cathartica*  
*Pseudolachnostylis maprouneifolia*  
*Lannea discolor*  
*Flacourtia indica*

#### イネ科草本

*Melinis repens*  
*Heteropogon contortus*  
*Rottboellia exaltata*  
*Hyparrhenia filipendula*  
*Hyparrhenia variabilis*  
*Hyparrhenia dichroa*

#### イネ科以外の草本

*Bidens schimperi*  
*Vernonia petersii*  
*Vernonia poskeana*  
*Trichodesma zeylanicum*  
*Amaranthus hybridus*